

日清フーズ 2つの新たなテレビコマーシャルを制作・放映

- ①元体操選手の田中理恵さんの踊りで「マ・マー 弾む生パスタ」の食感を表現
- ②「マ・マー 早ゆでスパゲティ」の調理時間の短さ・ブランド力を改めて訴求

日清製粉グループの日清フーズ株式会社（社長：岩崎 浩一）は、このたび「マ・マー 弾む生パスタ」シリーズ、および「マ・マー 早ゆでスパゲティ」シリーズに関する2つの新たなテレビコマーシャル（以下、CM）を制作し、本年11月17日（月）から全国で放映します。

①「マ・マー 弾む生パスタ」シリーズ新CM ～元体操選手の田中理恵さんを起用～

冷凍食品「マ・マー 弾む生パスタ」シリーズの新CMでは、元体操選手の田中理恵さんを起用し、同シリーズの特長である“弾むような食感”を訴求します。CM内では自称「『マ・マー 弾む生パスタ』の大ファン」である田中理恵さんに、生パスタの“弾むような食感”を軽やかな踊りで表現いただきました。また、CMの最後には全9種類のパッケージを登場させ、和・洋メニューともに豊富なラインアップを紹介します。本CMの制作・放映により、拡大を続ける冷凍生パスタ市場において、さらなるシェア獲得を目指します。



<CM概要>

- ・タイトル：冷凍パスタ マ・マー 弾む生パスタ「弾む時間を楽しむ」篇
- ・放映開始日：2014年11月17日（月）
- ・出演者：田中理恵

ロンドンオリンピック（2012年）で団体の2大会連続決勝進出（8位入賞）に貢献。個人総合で16位の成績を収めた。世界選手権（2010年）では最も美しい演技で観客を魅了した選手に贈られる「ロンジン・エレガンス賞」を日本人女子で初めて受賞。

現在は2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会理事を務める。

<「マ・マー 弾む生パスタ」シリーズについて>

「マ・マー 弾む生パスタ」シリーズは、当社独自製法の“もちもちとした食感の生パスタ”を使用した、冷凍生パスタです。本年8月に全面リニューアルを行い、ソースの味わい・パッケージを改良しました。CMにも登場するパッケージには、粉がついた打ちたての生パスタの写真を大きく掲載し、もちもちとした生パスタを想起させるような工夫を施しています。

② 「マ・マー 早ゆでスパゲティ」シリーズ新CM ～たった3分のゆで時間～

「マ・マー 早ゆでスパゲティ」シリーズの新CMでは、太さ1.6mmのスパゲティが、たった3分（通常は7分）でゆで上がることを強く訴求します。子どもたちの「いち、にい、さん！」という元気なかけ声を挿入し、3分のゆで時間でアルデンテ食感のスパゲティを楽しむことをアピールしました。30代の仲良し夫婦、華やかなOL3人組、かわいい姉弟とママ…と、様々な家庭を描くことで、幅広い方々に活用いただけるシリーズであることを表現しています。時短・簡便調理への消費者ニーズが高まる中で、「早ゆでスパゲティは『マ・マー』ブランド」という印象を改めて訴求します。



<CM概要>

- ・タイトル：マ・マー 早ゆでスパゲティ「進化するおいしさ」篇
- ・放映開始日：2014年11月17日（月）

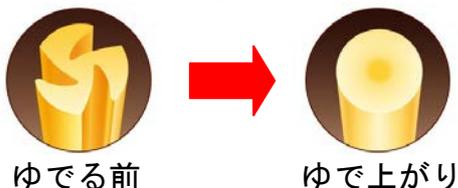
<「早ゆで」の秘訣について>

「マ・マー 早ゆでスパゲティ」シリーズは、当社独自開発の“スーパープロント製法”を採用し、通常の半分以下のゆで時間を実現しています。“スーパープロント製法”とは、スパゲティの麺に切り込みを入れることで、ゆで時間を短縮する製法です（下図参照）。早ゆででありながら、麺の中心部に芯が残ったアルデンテ食感をお楽しみいただけます。

また、「マ・マー 早ゆでマカロニ」シリーズにも“スーパープロント製法”を応用し、早ゆでと弾力のある食感を両立させています。*

※「マ・マー 早ゆで3分ストレートマカロニ」と「マ・マー 早ゆで3分ペンネ」の2品

～スーパープロント製法・スパゲティ断面図～



麺に切り込みを入れて、風ぐるま形状にすることで、スパゲティの表面積が大きくなり、通常より早くゆで上がります。ゆで上がった後は、通常のスパゲティと同様に丸い形状になります。

この件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先
株式会社日清製粉グループ本社 総務本部 広報部 担当：堀野・寺岡
東京都千代田区神田錦町1-25 電話03-5282-6650